

茎数は、ほ場間差が大きい、 遅れずに中干を!!

【調査ほの生育状況（6月5日現在の平均）】（6月5日の指標値は、5月30日および6月10日の値より算出）

○5月10～11日の強風や5月下旬の低温少照及びワキの影響により、茎数はほ場間差がかなり大きく、遅れずに中干しを開始するためにもほ場で茎数の最終確認を行いましょう。

こしいぶき（管内4か所平均）				
茎数	148 本/㎡	指標値比	84 %	少
葉数	6.6 葉	指標値差	+0.5 葉	やや早い
コシヒカリ（管内22か所平均）				
茎数	124 本/㎡	指標値比	81%	少
葉数	5.8 葉	指標値差	-0.1 葉	並
新之助（管内7か所平均）				
茎数	144 本/㎡	指標値比	82 %	少
葉数	5.7 葉	指標値差	-0.4 葉	やや遅い
※普及センター・JAの調査(6/5)で中干しの目標茎数を超えているほ場も見られました。 今日以降高温が続く予報ですので、確実に中干し適期を見逃さないようにしましょう。				

【今後の管理】

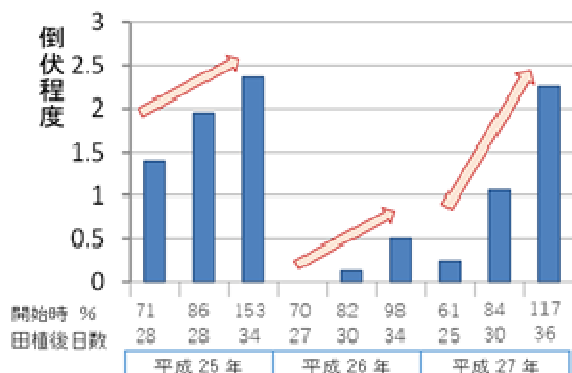
- ・前年のヒコバエと高温等によりワキが多発しています。ワキのひどいほ場は早急に1～2日程落水し、ガス抜きをしましょう。
- ・コシヒカリは茎数を確認し、遅れずに中干しを開始し、過剰な分げつや草丈の伸長を抑えましょう。
- ・除草剤散布後7日間は止水とし、落水やかかけ流しはしないでください。

【主な中干しの効果】

- ・過剰な分げつを抑え、適正な生育量となることで品質向上に役立つ
- ・下位節間の伸びを抑え、倒伏を防止する
- ・土壌に酸素を供給し、根を元気にする
- ・収穫時にコンバインで作業しやすいよう、地固めをする

1 倒伏防止について

(1) 本格的な梅雨前に地固めを行いましょう。中干し開始が遅くなるほど、成熟期の倒伏程度は大きくなります。令和6年の倒伏の多発は、中干しの遅れも要因の一つです。



中干し開始時期が遅くなると倒伏が増加する

図 中干し開始時期と成熟期の倒伏 (作物研究センター)

※有機50%肥料栽培、平成25～27年。開始時%は目標穂数(350本/㎡)に対する中干し開始時の茎数の比率。田植後日数は中干し開始時期を示す。

(2) コシヒカリは田植後25日に茎数を確認し、目標穂数の70%を確保したら中干しを開始しましょう。

高地力などにより、茎数過剰や倒伏が懸念される場合は、より早めの目標茎数60%で中干しを開始しましょう。

表1 目標穂数と中干し適期までの日数のめやす(コシヒカリ)

目標穂数 (本/㎡)	植付株数 (株/坪)	中干し開始 めやす (株あたり茎数)	中干し適期までの日数のめやす 1株あたり平均茎数(本/株)							
			9	10	11	12	13	14	15	16
			7日後	6日後	5日後	4日後	3日後	2日後	1日後	本日
350	50株	16本	7日後	6日後	5日後	4日後	3日後	2日後	1日後	本日
	60株	13本	5日後	4日後	3日後	1日後	本日	本日	1日前	2日前
340	50株	16本	6日後	5日後	4日後	3日後	2日後	1日後	本日	本日
	60株	13本	5日後	3日後	2日後	1日後	本日	1日前	2日前	3日前
320	50株	15本	6日後	5日後	4日後	2日後	2日後	1日後	本日	1日前
	60株	13本	5日後	3日後	2日後	1日後	本日	1日前	2日前	3日前

※長岡地域コシヒカリ生育調査7地点の10年間(平成26年～令和6年)における5月30日～6月20日の期間の移植後日数と茎数の関係から試算。

※4本/株の場合

田植後25日に各ほ場の平均的な株の茎数を数えましょう。



- ・分げつは葉の内側(主茎側)から出てきます。
- ・写真は、分げつ2本+主茎で、茎数3本。4本/株植えだと12本/株となります。



(例)：ウチは、目標穂数350本/㎡で、60株セットだから、今12本/株だと、明日が中干し適期だね

中干し適期では、1日1株あたり約1本以上の茎数が増加することもあるので、中干しは遅れずに実施しましょう！

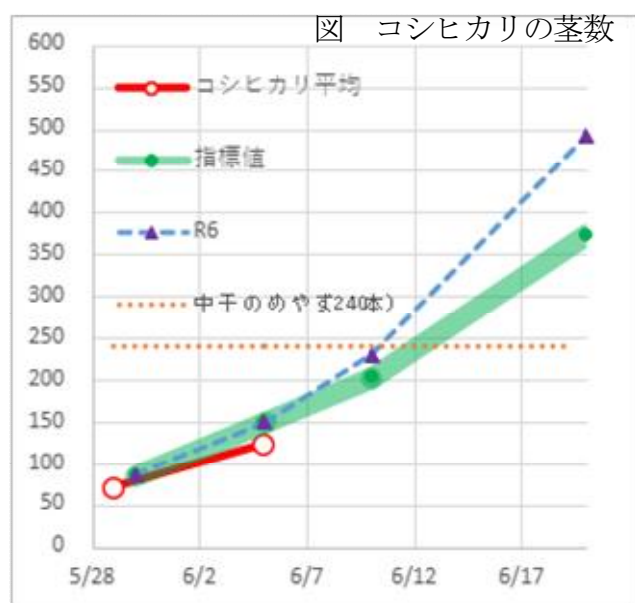
中干し適期は、条の先まで見通せる時期です。



○中干し適期



×遅い

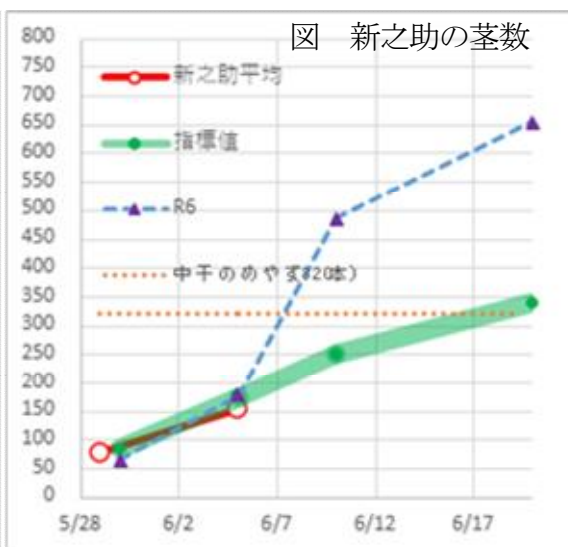
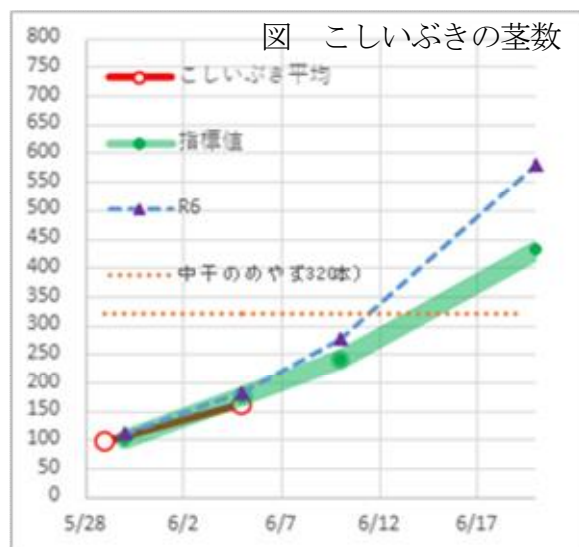


コシヒカリの6月5日の普及センター・J Aの調査結果において、茎数は指標値より少なく、前年並～やや少なく推移しています。

ほ場間差が非常に大きいため、茎数を確認し、遅れずに中干ししましょう。

管内調査ほ(6/5)の茎数

こしいぶき 最小 108 ～ 最大 197 本/m²
 コシヒカリ 最小 61 ～ 最大 193 本/m²
 新之助 最小 77 ～ 最大 321 本/m²



○ こしいぶきは、6月10日には適期を過ぎるほ場があります。

○ 新之助は、品種の特性で茎数が急増し、中干しが遅れると無効茎が大幅に増加するので、速やかに中干しに入りましょう。

(3) コシヒカリ以外の品種は目標穂数に応じて、下表をめやすに行いましょう。多収栽培の中干しは、コシヒカリよりやや弱めで、梅雨入り前に地耐力がつく程度とし、茎数を確保しましょう。

表3 目標穂数と中干し開始時期のめやす（コシヒカリ以外）

品種	目標穂数 (㎡当たり穂数)	目標穂数の80% (㎡当たり穂数)	植付株数 (坪当たり株数)	中干し開始めやす (株当たり茎数)
こしいぶき	400 本	320 本	60 株	18 本
五百万石	325 本	260 本		14 本
ゆきん子舞	470 本	376 本		21 本
ゆきみらい	380 本	304 本		17 本

2 補植苗はすみやかに処分する

- (1) 補植苗をほ場に放置すると、いもち病の伝染源となります。
すみやかに処分しましょう。
- (2) いもち病多発生地や、わたぼうし・新之助等のいもち病に弱い品種で箱施用剤を使用していない場合は、本田で必ず予防的な防除を実施しましょう。



生育調査ほ中干し適期調査（令和7年6月5日現在）

	品種	地点名	移植日 (月/日)	栽植密度 (株/㎡)	中干し開始の茎数		6/5茎数 本/㎡	6/5葉数 (L)
					本/株	本/㎡		
普及センター調査	コシヒカリ	長岡市乙吉町	5/10	16.6	14.3	238	133	5.8
		長岡市菅畑(栃尾地域)	5/15	19.4	11.5	224	121	5.9
		長岡市小国町二本柳(小国地域)	5/12	16.7	14.7	245	136	6.4
		長岡市岩田(越路地域)	5/10	20.3	12.1	245	164	6.3
		長岡市寺泊夏戸(寺泊地域)	5/4	17.7	13.8	245	92	5.9
		長岡市中野南(中之島地域)	5/6	16.0	15.3	245	130	6.7
		小千谷市鴻巣	5/16	17.2	13.9	238	85	5.7
		コシヒカリ平均	5/11	17.7	13.7	240	123	6.1
		平場コシ平均 ※1	5/8	17.7	13.9	243	130	6.2
		中山間コシ平均 ※1	5/14	17.8	13.4	236	114	6.0
	こしいぶき	長岡市中沢町(長岡地域)	5/6	17.9	17.9	320	153	6.1
		長岡市寺泊下桐(寺泊地域)	5/5	18.5	17.3	320	135	6.3
		長岡市中野西(中之島地域)	5/6	13.2	24.2	320	197	7.5
		こしいぶき平均	5/5	16.5	19.8	320	162	6.6
管内調査点 (JA調査含む)	コシヒカリ	コシヒカリ(22ヶ所)	5/11	—	13.7	240	124	5.8
		平場コシ平均 ※1(14ヶ所)	5/7	—	13.9	243	132	5.9
		中山間コシ平均 ※1(8ヶ所)	5/14	—	13.4	236	110	5.6
		こしいぶき(4ヶ所)	5/5	—	19.8	320	148	6.6

※1 長岡、越路、三島中部・北部、中之島、見附地域を平場、それ以外の栃尾、小国、小千谷、川口を中山間に分類。